

2022年3月 教会行事予定表		
曜	午 前	午 後
1	火	
2	水	灰の水曜日ミサ 登別10:00 東室蘭 18:00
3	木	
4	金	入門講座(登別教会) 10:30
5	土	ミサ 10:00 掃除当番蘭岳地区 運営委員会(ミサ後)
6	日	ミサ9:30 典礼当番(蘭岳) 四旬節黙想会(ライヤ師)
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	ミサ 10:00 掃除当番白鳥地区
13	日	集会祭儀9:30 典礼当番(白鳥)
14	月	
15	火	シノドス報告締切
16	水	
17	木	
18	金	入門講座(登別教会) 10:30
19	土	ミサ 10:00 掃除当番白鳥地区
20	日	ミサ9:30 典礼当番(太平洋)
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	入門講座(登別教会) 10:30
26	土	ミサ 10:00 掃除当番白鳥地区
27	日	集会祭儀9:30 典礼当番(楽山)
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

# 生きる教会 コロナ禍を

- ### 4月の行事予定
- 4月 3日(日) 運営委員会
  - 4月10日(日) 枝の主日
  - 4月14日(木) 主の晩餐  
19:00(午後7時)
  - 4月15日(金) 主の受難  
19:00(午後7時)
  - 4月16日(土) 復活徹夜祭  
19:00(午後7時)  
ミニパーティー
  - 4月17日(日) 復活の主日  
9:30(午前9時30分)
  - 4月24日(日) 教会総会

	2	3
1週		蘭岳
2週	蘭岳	太平洋
3週	白鳥	太平洋
4週	太平洋	楽山
5週		
	白鳥	蘭岳

左の表は  
典礼当番の  
地区表です。  
ミサ・集会祭儀の参加  
地区は当分決めませ  
ん。互いに密にならな  
いよう気をつけて自由  
に参加して下さい。



2022  
2/13

# ひとつになるう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



カトリック東室蘭教会  
〒050-0073  
室蘭市宮の森町4-9-7  
☎0143-44-3851

## コロナ禍は分断の引き金か、 世界中の人々が共感できる稀な出来事か

有光 興記(ありみつ・こうき) 教授  
関西学院大学文学部 教授

コロナ禍は分断の引き金か、世界中の人々が共感できる稀な出来事か

—— 新型コロナウイルスの混乱は人々に大きなストレスを与え、社会を分断するほどの怒りや恐れが広がっていったように感じます。これまでの常識がある日突然一変するような不確実性の高い社会で健全に仕事や生活をするには、どんな考え方が大切でしょうか。

パンデミックによって社会は大きく変動し、ネガティブな情報も蔓延していることは、私たちの心にこれまでにない負荷をかけています。一方で、私たちは今パンデミックという同じ経験をみんなで共有していることに目を向けてみましょう。日本中・世界中で同じ問題に直面し、一人ひとりが安全を守る行動を取っている今は、セルフ・コンパッションを実践するうえで重要な「私だけじゃない」「私もあなたと同じ」という他人との共通性を感じやすい状況でもあります。

もちろん人によってこの感染症への考え方や置かれている状況がさまざまなのは事実です。自分との違いにイライラすることもあるかもしれません。けれど、「私もあなたも、みんながこの苦境をどうにか頑張っている」こともまた事実。「自分だけこんな目に合っている」ではなく「私もあなたもみんなそれぞれ頑張っている」ことに意識を向けられると良いですね。

—— たしかに、大変な想いをしているのはみんな同じなので、コロナ禍ではお互いを労わる言葉をよく掛け合うようになった気がします。

手を洗ったりマスクをつけたりするのも、自分を労わり恐怖を緩和する行為だと捉えられます。感染対策としてのさまざまなケアは、感染しないための「自分へのやさしさ」でもあり、感染させないための「人への思いやり」でもある。まさしくセルフ・コンパッションです。逆に世間のネガティブな意見や情報に同調して、考え方の異なる他人を攻撃しても、根本的な恐怖は取り除けません。



—— 攻撃的な行動に出る人が現れたのは、これまでに経験のない出来事に直面し、情報が錯綜していることも要因だと感じられます。

いろいろな考えがあっても良いとは思いますが、大切なのはまずそれぞれの意見を聞くことでしょう。怒りや恐怖に苛まれている人は、自分の信じたい情報だけを信じ、他の情報に耳を塞いでいる傾向があります。周りが見えなくなってしまっているからこそ、自分の見えているものだけが真実のように思えてしまう。だからこそ、まずは自分自身に「大丈夫、大丈夫」とやさしく声をかけ、周りを見渡せるような落ち着きを取り戻すステップが必要。ネガティブなものにばかり目が行く状態から解放されるには、まず自分を労わることが大切です。

# 札幌教区の皆様

勝谷太治（かつやたいじ）です。

ワクチン接種が進んできた中で も、コロナ変異株の発生とともに感染に歯止めが利かず、北海道内各地でクラスターが発生し、また都市部だけに限らず、地方各地でも感染者数が急増しています。このたび、北海道知事の要請により1月25日の政府対策本部会議の結果、1月27日から2月20日まで北海道もまん延防止等重点措置の対象となりました。現時点では教会内でのクラスターの報告はありませんが、既に個別には陽性者が始め、特にカトリック教育機関でクラスター報告があり、その勢いは止まりません。札幌教区司祭顧問会は、コロナ感染への対応について社会の対応が追い付かず、不安が拡大しており、特にPCR検査キットの入手、保健所の対応、病院での受診の困難という事からも、司教協議会のガイドラインの「④国内における感染症の流行継続」に該当し、更に重度な状態であると判断し、札幌教区内の小教区での公開ミサおよび集会等を宣言終了まで休止することを決定 しました。なお宣言が延期された場合は、その期間に対応して継続をお願いします。（現時点では 1月30日～2月20日の主日を対象 とします。）

ただし地域差や小教区の状況を鑑みて、感染防止対策を行った上で更に以下の条件で対応可能な場合、主任司祭の判断で公開ミサができることといたします。今まで以上に十分なソーシャルディスタンス2メートル以上を取れること。  
ミサの前後（聖堂外を含む）での会話を極力しないこと。どうぞご理解の上、引き続き忍耐をもって宣言解除日まで経過されますようお願いいたします。なお、緊急な事情により教会に出入りする場合は、改めて感染対策を行ってください。  
①手の消毒 ②マスク着用 ③体温測定 ④三密回避 ⑤長時間の会話禁止 ⑥使用場所の消毒 ⑦共同使用物の利用を避ける等  
●札幌教区内の皆様には主日ミサの参加義務を免除いたします。  
●葬儀・結婚式などについては、最小限の範囲の中で感染対策してご対応ください。  
●主日には、各家庭で祈り、霊的聖体拝領を行うようお願いいたします。  
●一人暮らしの方々へは互いに連絡を取り合い、つながりを保ち続けてください。  
●支援（いのちに係わる）の必要な方々への活動は、十分な対策の上でご対応ください。  
なお司教を始め司祭団は札幌教区内の小教区の全ての人々のためにミサをささげ、全ての方の上に神様の豊かな恵みが皆様の上にありますよう祈ります。

以上

## 2021年度第7回運営委員会 議事録

2022年2月5日(土)10:40～11:50

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

### 3. 報告:

- 3.1, 2.3.4月の予定
- |          |   |
|----------|---|
| 2月 5日(土) | ミサ後2月の運営委員会                                   |
| 2月 6日(日) | 年間第五主日、ミサ（蘭岳地区典礼当番）、司式：簗島神父<br>ライヤ神父は伊達教会で司式  |
| 2月13日(日) | 年間第六主日、集会祭儀（蘭岳地区典礼当番）、例会予定日                   |
| 2月20日(日) | 年間第七主日、ミサ（白鳥地区典礼当番）、                          |
| 2月27日(日) | 年間第八主日、集会祭儀（太平洋地区典礼当番）、集会後シノドス話し合い            |
| 3月 2日(水) | 灰の水曜日、ミサ 午後6時                                 |
| 3月 5日(土) | ミサ後3月の運営委員会                                   |
| 3月 6日(日) | 四旬節第一主日、ミサ（蘭岳地区典礼当番）、<br>ミサ後四旬節の黙想会（指導：ライヤ神父） |
| 3月13日(日) | 四旬節第二主日、集会祭儀（白鳥地区典礼当番）                        |
| 3月15日(火) | シノドス報告締切                                      |
| 3月20日(日) | 四旬節第三主日、ミサ（太平洋地区典礼当番）                         |
| 3月27日(日) | 四旬節第四主日、集会祭儀（楽山地区典礼当番）、                       |
| 4月 3日(日) | 四旬節第五主日、ミサ（太平洋地区典礼当番）、ミサ後運営委員会                |
| 4月10日(日) | 枝の主日、集会祭儀（蘭岳地区典礼当番）                           |
| 4月14日(木) | 主の晩餐、午後7時                                     |
| 4月15日(金) | 主の受難、午後7時                                     |
| 4月16日(土) | 復活徹夜祭、午後7時、ミニパーティー                            |
| 4月17日(日) | 復活の主日、午前9時30分（楽山地区典礼当番）、                      |
| 4月24日(日) | 復活節第二の主日、集会祭儀（白鳥地区典礼当番）、教会総会                  |

### 3.2 ブロック会議（1/30）議事録参照（別紙）

議事録にあるが、各教会の活動報告の後、蔓延防止重点措置期間のミサやシノドスへの対応など情報交換をした。  
その後、蔓延防止重点措置期間のミサへの対応では、室蘭教会、伊達教会とも二つに分けて実施しているとの情報が簗島神父様からあった。

### 3.3 財務報告

別添資料参照：収支とも特に問題は無い。

## 4. 議事:

- 4.1 シノドスへの対応について  
特になし。担当責任者にお任せする。
- 4.2 ルンバの試用状況について  
十分役立っていると判断されるので、継続してレンタルすることとした。レンタルだが3年間続けると買い取ることになることが報告された、
- 4.3 四旬節の黙想会及び共同回心式について  
黙想会：3月6日（日）ミサ後、指導；ライヤ神父様  
共同回心式：4月3日、ミサ後、二回に分けるかどうかは来月判断  
ライヤ神父名で、四旬節、復活祭の日程のお知らせを出すこととした。
- 4.4 来年度の夏期学校について  
簗島神父の希望により室蘭教会主導で計画をする。
- 4.5 その他  
・竹川様から寄付されたノートパソコン3台の内、1台は使用不能、2台は使用可能となったので、いずれも教会用として活用させていただく。1台は廃棄。他に頂いたスマホについては希望者があるので、事情を説明し譲ることとした。  
・4月1日付けの司祭の移動の紹介があった。

## 5. 司祭の予定

2/11 札幌教区宣教司牧評議会（Zoom）

## 6. ミサ・集会祭儀の予定

2/6 簗島師	2/13 集会	2/20 ライヤ師	2/27 集会
3/6 ライヤ師	3/13 集会	3/20 ライヤ師	3/27 集会

以上

### ロボット掃除機（ルンバ）を 使ってみましょう！

聖堂の床掃除のために、ロボット掃除機（ルンバ）を導入しました。使い方はカンタン！クリーン（CLEAN）ボタンを押すだけです。お掃除当番の方は、帰る前にボタンを押して下さい。取扱説明書もありますので、皆さんぜひ使ってみて下さいね！（担当：山田淳）



### ロボット掃除機（ルンバ）の使い方

#### ■掃除をさせたい時

- ①ルンバの邪魔になるものを片付ける。
- ※ 折り畳み式のパイプ椅子は、畳んで壁に立てかけましょう。
  - ※ 床を這っているコード類は、床につかないよう片付けましょう。
  - ※ 紙屑や布など大きなゴミは拾いましょう。
  - ※ 入ってほしくない部屋は、ドアを閉めましょう。
- ②ルンバのクリーンボタン（CLEANと書いてある真ん中のボタン）を一度押し、眠っているルンバを起こす。
- ※ 台（ホームベース）の上に乗ったままでOK。台から降るす必要はありません。
  - ※ 目を覚ますとクリーンボタンの周りが白く光ります。
  - ※ ルンバのクリーンボタン(CLEANと書いてある真ん中のボタン)をもう一度押し、お掃除スタート。
- ③以上で終了です。ドアを閉めて帰らしましょう。
- ※ ルンバは掃除の後、自分で家（ホームベース）に戻ります。（担当：山田）